

5 / 1 校長室より⑫

3階の学習センターに、フローリング材が、きれいに貼り進められています。壁の際をうまく納めていくテクニック、実（さね）のはめ込み、接着、打ち付けの手際の良さは、さすがプロの仕事と感心させられます。…いつの間にか、大規模改修の工事の様子に夢中になって見入っている自分に、ハッとさせられます。

その三階に、今日は、3年生が登校（分散登校）してきました。

体育館と一階のホールに移動し、最後の一年をどんな気持ちで過ごしたいのか、どんな学級をつくりたいのかを真剣に考え、スローガンにする言葉を検討していました。

短い言葉に表すのは、本当に難しいですね。

第一、一人ひとりの思いや考えが違うのですから、無理もありません。

みんなが納得するものをつくりあげることが、容易なことではありませんね。

そんな中、「〇〇（あの人）なら、どう考えるだろう。」という視点で知恵をしぼっている人がいました。面白い考え方だと思いました。

自分の中に、別の自分や存在を意識しながら物事を考え、進めていくことは、とても大切なことだと思います。

^{ひと}独りよがりにならず、広い角度や視点でとらえ、悩み、苦しみながら生み出すものの価値は尊いものだと思います。

「さすが、3年生!」と感心させられた瞬間でした。